

市長と語る市政ミーティング実施報告書

開催日時	令和7年4月23日（水）午後7時30分～8時48分
会場	幸生分館
市政ミーティングの内容（意見交換等）	
① 除雪費補助について、降雪量が多い幸生・田代地区では除雪回数が多くなるので不公平感がある。助成回数を1回ではなく、2回以上に増やしてほしい。 → 地域ごとの積雪状況に応じた支援を何か取れればと思う。どういう線引きができるのか、納得してもらえそうな方法がないかも含めて考えてみたい。 ② 幸生小学校の利活用について、体育館がスケートボードで使用されていて地区 民の運動の場がない。今から設計段階に入ると思うが、体育館の一番端の「なかよしルーム」を郷土芸能で葉山太鼓の練習で使用しているように、ステージ側を地域のために貸してもらえないか。地域の若者からもバレーボールできるようなゾーンとして使用したいとの要望がある。 → 今から設計を固めていくわけだが、競技団体の要望をまとめている。バレーボールや郷土芸能など、スケートボード以外の用途でも使えるような、スペースを設けてほしいとのことで要望があった旨、担当課に伝えます。話し合いできる場面があればいいのではないかなと思うので、そういった場を作って相談していきたい。 ③ 幸生大堰について高齢化や人口減少で維持管理が大変になってきている。最近、自然災害も多く行政のバックアップをお願いしたい。 また、民間事業者が大堰で小水力発電の計画があると聞いている。地域の収益にも繋がるし大堰を管理するうえでもメリットがあるということで期待している。行政と企業と地域が連携し、地域が住みやすくなるものに対しては市のバックアップがほしい。 → 小水力発電の話があるのであれば、そういったものを一緒に考えた方が良さそう。そういったところも含めて少し話が進むように同時進行でしていきたいと思う。まとめてやれば、いい形になっていくような気もする。民間の動きに対する市の反応が悪いというような話もうかがっている。民間の皆さんと協働しながら、進んでいくような、進めるような市役所改革を進めたいと思っている。今日の市政ミーティングも担当は企画戦略課ですが、担当でない課の職員も同席するというようなこともやっており、地域課題を市役所全体でお聞きするような体制を取りたいと考えている。少しずつ意識改革というか、そういったものが進むようになればと思っている。ぜひ、今回の件については具体的に検討してもらおうように伝える。	

④ 熊野川が決壊した時、川底を掘った。大堰の水路は上の方にあるけれども、川底を掘ったために、雨が降るたびに砂利が流れて、大堰の取水口に水が入らないぐらい、川底が下がってきている。取水口にダムみたいな、ブロックみたいなものを川底に設置してもらわないと幸生の方に水が上がってこない状況が、今年あたりからなってくるような状況である。村山総合支庁西村山河川課に工事をいち早くしてもらいたいとお願いしてもらいたい。熊野川砂防（柳沢堰堤）を作ったけれども、その砂防堰堤が砂利でいっぱいになって、砂利が砂防堰堤から流れてくる。下流に排水路工事をU字溝で敷設したが、砂利が砂防堰堤から落ちるとすぐU字溝に入ってどんどん流れてくる。そしてその砂利が大堰にまっすぐに入ってくる状況で、大堰に砂利がいっぱい入ってくる。熊野川は、川底が低くなってるから、熊野川から取水ができなくなっているのが今の状態である。現地を見てもらい県に改善をぜひ要望してもらいたい。

→ 砂防堰堤はおそらく県施工だったと思う。砂防と河川管理と合わせて、県から見てもらい合わせてその大堰に取水できなくなったという話と、砂利が流れ込むことも伝え、中長期的に考えてもらわないと思う。大堰の取水口の話は、県への要望とは別に、こちらの方でも対策を考えていきたいと思う。

⑤ 令和2年7月の大雨の時、幸生地区が避難区域となり、幸生小学校に一時泊した。この度、ふれあい友遊館を避難所にするといった話があったが、ふれあい友遊館になった場合、区民の多くが避難することができないのではないかと。今までどおり学校を避難所としてもらいたい。

→ 現在、小学校を指定避難所としている。この度は、幸生小学校を避難所から外すということではなく、ふれあい友遊館も自主避難所として認定し、何かあった場合は幸生小学校とふれあい友遊館の両方が使えるような形を市の方では考えている。

⑥ 去年、幸生小学校に避難した際にトイレを使用しようとしたところ3階のトイレは使えない状況となっていた。市に相談したら、教育委員会では「これは私たちの施設だから、教育委員会としては、そういう状況だったら、ここを使わないで、友遊館のほうにいただけたらいいんだけどね」という話であった。そのこともあって、幸生区では、避難所は幸生小学校から幸生ふれあい友遊館に移す形で、一応総会にかけさせてもらった。その辺は、行政間の話がうまくできていないと思う。

→ 大雨の場合は、幸生ふれあい友遊館が危なくなれば小学校に行っていただく。ただ、トイレの問題とか、階段を登っていくのが大変だとか、状況によって、どちらにするかっていうのは、区長さんと防災危機管理課で連絡を取りながら決定させていただきたいと思う。災害は大雨だけではなく、地震とかもありますので、その状況によって、避難指示を出す場合は、区長さんに防災危機管理課から連絡を入れますので、どちらに避難するかについては、十分、連絡を取り合いながら対応させてもらいたいと思います。担当課にも伝えておきますので、よろしくお願いします。

- ⑦ プレミアム商品券について、電子と紙の両方の商品券の発行をお願いしたい。
→ 要望としてお聞きしましたので、担当課に伝え、商工会と相談していきたい。
- ⑧ デマンドタクシーは、前日に予約しないと乗車できないが、当日の予約でも利用できるようにしてもらいたい。
→ 予約については、午前の便は前の日の夕方５時まで、午後の便については当日の１０時までということにさせていただいております。運転手さんの配置とか配車の関係があらりもご理解いただきたい。
- ⑨ 有害鳥獣駆除の関係ですが、樹木の仮払いをする費用助成を検討していただきたい。また、電気柵について、市でも県でも補助があるが、補助申請をしても来年まで待ってほしいというようなことも言われる。あるいは申請を出すと、何回も講習会に参加しなければならないということで、みんな困っている。電気柵の希望者には、すぐ設置できるような体制をとっていただきたい。
→ 電気柵を十分に設置できるように進めていきたいと思います。
- ⑩ 新病院は、ぜひ西部地区に建設していただきたい。老人福祉センターもなくなるような話も聞いているけれども、そうなると、年寄りの憩いの場が消えていくので検討いただきたい。
→ 市全域が均衡に発展するように考えていきたいと考えています。これから振興計画も作っていきますので、その中でも考えていければと思っています。
- ⑪ 国道４５８号線は、肘折に行けない状況が続いている。期成同盟会も作られており、往来をもっとスムーズにしていいただきたい。また、宮内から幸生間の道路拡幅についても市から県へ再度要望していただきたい。
→ 国道４５８号は、通行止めになることも多く、安定した通行ができるように期成同盟会としても要望してきたところです。国道４５８号は大蔵村まで繋がっており、大蔵村が豪雨災害で流れてしまって被害を受けたので、その復旧の方が最優先になってるっていうところが、昨今の状況です。安定した通行を確保できるように要望を続けてまいります。